

学校紹介 新聞

茨城県立 神栖高等学校



- ◆校長 園部 晃嗣
- ◆生徒数 402人
- ◆創立 1971年
- ◆住所 神栖市高浜1468

1000人画廊に描いたクジラの壁画



クラブ活動
部活動

1000人画廊に壁画描く



私は、モデルアート部に所属しています。モデルアート部は、絵を描いたり工作したり、美術部とイラスト部を合わせたような活動をしています。

夏休みには部活動の一環で、「1000人画廊」に絵を描きました。1000人画廊は、日川浜から鹿島港方面へ続く全長6キロの南海浜護岸壁面をキャンパスにし、一般公募による市民が大きな壁画を描くという試みです。モデルアート部のみんなで案を出し合い、クジラを描くことになりました。

暑い中での作業でしたが、4、5時間かけてみんなで協力して描いた、「孤独」という絵は、高校生活での大きな思い出になり、良い経験になりました。

(1年 高橋美羽)



ダンスな学校です!



かみす舞っちゃん祭り2023でのボランティア活動

地域と交流し絆深める

神栖高校は1971年に創立した全日制普通科の高校です。「至誠・勤勉・協和」の校訓と「自立貢献」の精神のもと、自分自身と向き合い、主体的に未来を切り開く力を身につけた有能な人材を、地域に多数輩出してきました。

神栖高校では、特に生徒会活動に力を入れています。主な活動は、学校行事の準備や運営、司会進行などがあります。また、ボランティア活動にも積極的に参加して

います。今年9月、神栖市で開催された「かみす舞っちゃん祭り2023」では、商工会の方々と一緒に生徒会プロデュースで巨大迷路を運営しました。スタッフとして参加するだけでなく、コンセプトの決定や迷路内でのミニゲーム、景品の準備など、全ての企画運営を行いました。

ボランティア活動を行うことにより、地域の人々との交流を通して、お互いの絆を深めることができました。これからも神栖高校生の代表として、愛され信頼される学校づくりに努めていきます。(3年 谷和香奈)



2年生が取り組んだダンス教室の様子

生徒主体の活動

ダンスの先生招き講話



自分の通っているダンススクールの講師の方をお招きして、「好きなことを仕事にする」というテーマのもと、お話をいただきました。

これは、学年の代表が案を出し合って、企画を一から立案しました。この日は、簡単なダンスの振り付けを教えてもらってから、先生方の高校時代のお話を伺いました。先生からの話を通して、人と違うことから逃げないこと、自分を曲げないことの大切さを教わりました。

今回の講話を受けて、自分の軸を曲げずに、諦めないで好きなことを貫き続けることの大切さを知りました。これからの進路実現に向けて、私も周りに笑われても自分の大切にしたいことを曲げずに頑張ろうと思います。

(2年 世良田未啓)

わくわく 学校行事



TGGでの英語学習の様子

体験型施設で英語学習



TGG (TOKYO GLOBAL GATEWAY) というお場にある体験型英語学習施設で、生徒8人ほどのグループに1人のイングリッシュ・スピーカーが付いてさまざまな体験をしました。

私は「Airport zone」の体験をしました。実際の飛行機のような座席やアナウンスがあり、本当に飛行機に乗っている気持ちになりました。他にも、お土産を注文したり、レストランでメニューのオーダーをしたりと、実際に旅行をしているような感覚で英語を話すのは大変刺激的な体験でした。

私の班のエージェントはフィリピン出身の女性で、大変親しみやすく、少しの空き時間でもたくさん話しかけてくれました。学校の授業でもALTの先生と話す機会はたくさんあるので、TGGでの学びを今後の英語学習に生かしていきたいと思っています。(1年 石橋杏莉)

次回は11月1日 県立結城第一高です

個人向け
読者限定

茨城新聞ダブルプラン 茨城新聞 +電子版セット

新聞購読料+月額300円(税込)

合計月額4,100円(税込)

※左記合計金額は2023年10月1日より適用されます。

茨城新聞電子版

- リアルタイムで速報記事を配信
- 独自記事など電子版ならではのコンテンツ

- 紙面に掲載されていない写真も配信
- 紙面ビューアー
- クリッピング機能

※クリッピング機能はお気に入りの記事を保存しておくサービスです。写真は保存出来ません(テキストのみ)。

ダブルプランのお申込みはこちら

【問い合わせ】
茨城新聞社販売局
Tel.029(239)3030
平日9:30~17:00



<ダブルプランお申込み時の注意事項>
■ご自宅で茨城新聞を販売店から定期購読している個人の読者様限定です。
■茨城新聞のご購読が確認でき次第、電子版のご利用ができます。県外の方は利用できません。
■お申込みは購読者ご本人によるインターネットからの申し込みとさせていただきます。販売店からのお申込みはできません。
■茨城新聞をご購読の販売店が新聞購読料と合わせて集金します。
■電子版の利用期間は月単位となります。月中でのお申込みの場合、その月は無料として利用できます。また、電子版の日割り精算は受け付けておりません。
■茨城新聞電子版はAndroid、またはiOS用のアプリになりますので、基本的にパソコンでご覧になることは出来ません。